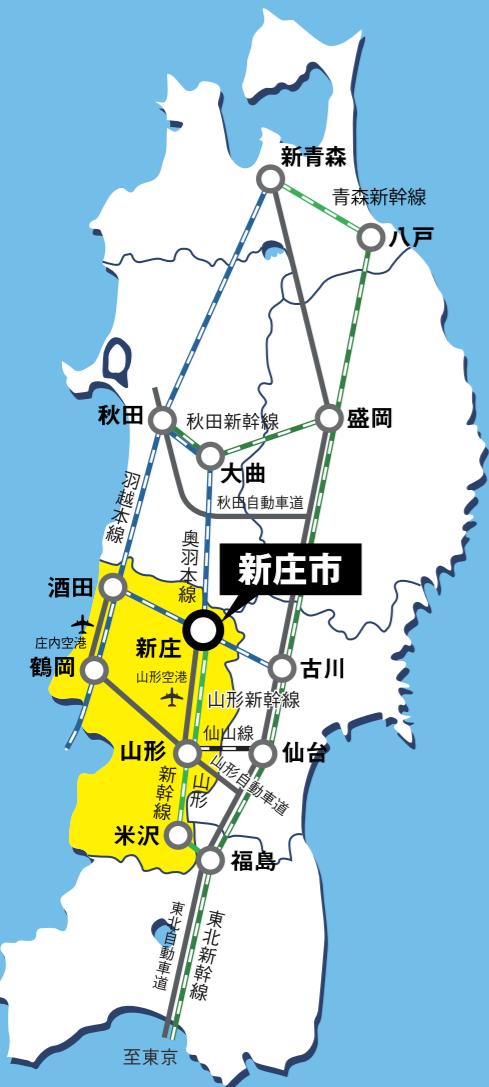


## INFORMATION



### 交通アクセス



#### JRご利用の場合

東京 ----- 山形新幹線 ----- 新庄 (約 3.5 時間)  
仙台 ----- 仙山線 ----- 山形 ----- 山形新幹線 ----- 新庄 (約 2 時間)  
秋田 ----- 秋田新幹線 ----- 大曲 ----- 奥羽本線 ----- 新庄 (約 2 時間)



#### 飛行機ご利用の場合

東京 (羽田) ----- 山形空港 (約 55 分)  
大阪 (伊丹) ----- 山形空港 (約 1 時間 15 分)  
愛知 (名古屋) ----- 山形空港 (約 1 時間 15 分)  
  
山形空港 ----- 車 (R13) ----- 新庄 (約 50 分)  
山形空港 ----- 山形空港ライナー<sup>\*</sup> さくらんぼ東根 ----- 山形新幹線 ----- 新庄 (約 30 分)  
  
※山形空港ライナーは完全予約制の乗合タクシーです



#### 自動車ご利用の場合

東京 ----- 東北道・山形道 ----- 山形 ----- 国道 13 号等 ----- 新庄 (約 5 時間)  
仙台 ----- 東北道・山形道 ----- R13 (R48・R13) ----- 新庄 (約 2 時間)  
山形 ----- R13 ----- 新庄 (約 70 分)



#### 高速バスご利用の場合

仙台 ----- 新庄 (約 140 分)  
東京 ----- 新庄 (夜行 / 約 8 時間)



#### 周辺 MAP



#### 【最寄の交通機関】

- JR 新庄駅より徒歩 5 分
- 山交バス 新庄駅前バス停留所より徒歩 5 分
- 山交バス 県立病院前バス停留所より徒歩 1 分



山形県立新庄病院採用サイト

新庄 研修医募集



当院での研修プログラムやカリキュラム、初期臨床研修医募集要項などスマートフォンにて詳しくご覧いただけます。左記QRコードを読み込みサイトへアクセスしてください。

LINE @shinjohp Facebook shinjo.hp Twitter @shinjo\_hospital

病院見学を随時受け入れています。(旅費支給有)



山形県立新庄病院  
YAMAGATA PREFECTURAL SHINJO HOSPITAL



お電話でのお問合せ

0233-22-5525

FAXをご利用の方

0233-23-2987

| 受付時間 | 月曜～金曜日（祝日、1/3、12/29、12/31を除く）午前 8:30 ～ 午前 11:30  
メールでのお問合せ yshinbyo@pref.yamagata.jp (24 時間受付)  
〒996-0025 山形県新庄市若葉町 12 番 55 号 http://www.ysh.pref.yamagata.jp

# Challenge!

来たれ、地域医療の原点へ。



# 初期研修医募集ガイド

YAMAGATA PREFECTURAL SHINJO HOSPITAL JUNIOR RESIDENT RECRUITMENT GUIDE

平成  
30 年度  
初期臨床研修医  
募集要項



山形県立新庄病院

# Challenge!

来たれ、地域医療の原点へ。

## 山形県立新庄病院とは？

### 1 山形県最上二次保健医療圏唯一の中核病院です

昭和27年の設立以来65年、「仁・愛・和」を基本理念とする病院憲章の下、高度化、多様化する地域の医療需要に応える努力を積み重ねてきました。一次から三次医療まで、地域のさまざまな症例の患者の方々が多数来院され、そのほとんどどの症例に対応した医療を提供しています。



### 2 救急指定病院として地域の救急患者が搬送されます

1日32人、うち救急車搬送6.3人（平成28年度平均）の救急患者を受け入れています。消防本部と連携し、地域メディカルコントロール体制の中心として、救急患者の救命率の向上に努めています。気管挿管実習等の救急救命士の病院実習を積極的に受け入れています。麻酔科医師等救急スタッフの充実強化を図っています。



### 3 へき地中核病院として、地域医療を支えています

医師の派遣や、画像診断等を通じて、地域の病院、診療所を支援しています。地域医療機関に院内の症例検討会、ICLS勉強会等を開設しています。また、地域医療連携クリニカルパスを通じた病診連携を推進しています。

### 4 東北地域の大学医学部との交流を活発に行ってています

山形大学医学部附属病院及び東北大医学部附属病院の協力型研修病院にもなっており、両附属病院と同様の研修情報を提供できます。



### 病院の概況

（平成29年5月1日現在：医師数は常勤のみ/患者実績は28年度）

診療科	内科	小児	外科	整形	形成	脳外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	透析	計
医師数	12	3	7	4	2	2	1	2	4	2	3	3	1	46	
病床数	172	12	26	58	4	38	0	9	30	3	18			370	
外来患者数 1日	246	40	41	85	21	39	39	42	85	41	61	11	42	793	
入院患者数 平均	152	9	26	52	3	29	0	7	28	1	10			317	

- 内科には神経内科を含みます。
- 病床数は、これに緩和ケア、集中治療室、感染症室、人間ドック等を加え、454床となります。
- 常勤医師46名のうち専門医・認定医は36名 救急患者数11,568人/年、手術件数2,072件/年



### 【主要特殊高度医療】

- 経カテーテル動脈塞栓術(TAE)
- 心臓カテーテル検査
- 経皮冠動脈造影及び形成術(PTCA)
- 各種内視鏡下手術  
(肺、脾臓、食道、胆嚢、消化管、婦人科、泌尿器科、関節)
- 消化管内内視鏡超音波検査(EUS)
- 肝癌ラジオ波焼灼療法
- 造血幹細胞移植
- RI診断治療
- 放射線治療
- 各種顕微鏡下手術

### 【各種指定の状況】

- 医師臨床研修病院(基幹型及び協力型)
- へき地医療拠点病院
- 救急告示病院
- 災害拠点病院
- エイズ治療拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 第二種感染症指定医療機関
- 日本医療評価機構バージョン6.0認定病院
- 山形県肝炎専門医療機関

### 【各学会研修施設等認定状況】

- 日本内科学会認定医制度教育関連病院
- 日本呼吸器学会関連施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本高血圧学会専門医認定施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医制度関連施設
- 日本食道学会全国登録認定施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本乳癌学会関連施設
- 日本乳がん検診精度管理中央機構マンモグラフィ検診施設画像評価認定施設

- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- 日本形成外科学会認定施設
- 日本乳房オンコプラスティックサーチャー学会 エキスパンダー実施施設
- 日本乳房オンコプラスティックサーチャー学会 インプラント実施施設
- 日本脳神経外科学会専門医研修プログラム研修施設
- 日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本周産期・新生児医学会暫定研修施設

- 日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- 日本眼科学会専門医制度研修施設
- 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- 日本臨床細胞学会認定施設
- 日本麻醉科学会麻酔科認定病院
- 日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設
- 東北大学病院地域医療連携施設
- 宮城県立こども病院地域医療連携登録医療機関

# 新庄病院の 臨床研修プログラム

CLINICAL TRAINING PROGRAM

## 01 プログラムの特色 1

- 充実したスタッフの下、メディカルコントロールをはじめ、一次から高度救急医療まで救急医療の現場を多数経験できます。(年間の救急患者は約1万2千名)
- 一次から三次医療まで、多種多様な症例を数多く経験することにより、プライマリケアの基本的診療能力が習得できます。
- 地域内の町立病院、村立診療所、保健所等を含めた研修を行うことにより、地域医療の実際を体得できます。
- 募集人員は、充実した研修が行えるように、あえて1年次4名に限定しており、少人数の利点を活かし、研修医の皆さんの希望を最大限尊重したマンツーマンの、あるいは研修医1人に対し指導医2人以上の充実した研修を行います。



研修  
目標

幅広い知識をもつ  
医師の育成を目指します

新庄病院憲章に掲げる「仁・愛・和」の基本理念に基づき、地域住民に安心と信頼を与えられる「幅広い知識」をもつ医師の育成を目指します。

## 02 プログラムの特色 2

症例検討会、論文抄読会、臨床病理検討会、院外発表、論文発表など経験した症例についてさらに学ぶことができ、診療能力のみならず、多くの知識が習得できます。

### 臨床病理検討会(CPC)

県立中央病院から病理学の担当医師を招き的確で鋭いアドバイスをいただいています。



院内  
講習会



心肺蘇生法、災害医療などの院内講習会も充実しております。



## 研修分野及び研修期間

### (1) 臨床研修を行う分野

必修研修：内科、地域医療（町立病院、村立診療所）

選択必修：外科、小児科、産婦人科、麻酔科、精神科（県立こころの医療センター、新庄明和病院、秋野病院）

自由選択：上記必修、選択必修分野に加えて

整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科

地域保健（保健所、血液センター、町立病院、村立診療所）



### (2) 研修期間 / 募集人員

[ 初年次研修医 ] 平成 30 年 4 月 1 日から 2 年間 / 募集人員：4 名



## 03 プログラムの特色 3

研修医に対しても研究調査事業費（1人年間66万円：28年度実績）が割り当てられ、学会参加や必要な書籍、情報機器等の購入ができます。また、ICLS、JATECなどの院外講習会、専門分野の学会・講習会などに、積極的に参加していただきます。



医療  
活動



### 被災地での医療活動

2011年3月  
東日本大震災 災害派遣医療チーム(DMAT)派遣  
2016年4月  
熊本地震 医療救援班派遣

### 研修終了後の進路

レジデント、チーフレジデントとして  
引き続き当病院で研修を継続

関連大学病院での専門研修

その他、研修医の皆さんの希望に  
当病院が責任をもって対応します

# Doctor's Message

主な診療科の指導医から  
ひとことメッセージ



中原 健次  
医学資料部長  
(兼)病歴管理室長

●地域にただ1つの分娩取扱い施設となっており、産科の症例が多くあります。(平成28年度の分娩は約485件) ●分娩の立会い、帝王切開の麻酔、執刀も多数経験できます。 ●婦人科の症例も多く、婦人科がんも初期から高度まで豊富に学べます。 ●漢方治療も積極的に取り入れています。



浅野 多聞  
医療安全部長

●一般整形外科疾患、外傷、スポーツ傷害の診療を行っています(手術/490件、人工膝関節手術/161件[平成28年度])。 ●高齢者医療、外傷の症例者数が多く、手術手技の向上など幅広く研修できます。 ●学会発表、研究活動にも積極的に参加してもらいます。



松本 秀一  
検査部長

●研修医のうちから手術に執刀できる機会が多くあります。 ●中核病院として予定手術だけでなく、臨時手術、外傷手術の件数を多く経験できます。



中原 健次  
医学資料部長  
(兼)病歴管理室長

●地域にただ1つの分娩取扱い施設となっており、産科の症例が多くあります。(平成28年度の分娩は約485件) ●分娩の立会い、帝王切開の麻酔、執刀も多数経験できます。 ●婦人科の症例も多く、婦人科がんも初期から高度まで豊富に学べます。 ●漢方治療も積極的に取り入れています。



加藤 直樹  
医療安全部副部長

●当科では脳卒中、外傷の治療を中心には急性期から慢性期まで、及び手術から全身管理までと、基礎的なことを幅広く学ぶことができます。



堀内 英和  
医学資料部副部長

●それぞれの専門性をベースに基礎から高度医療まで指導しています。 ●地域に根差した総合内科的なプライマリ・ケアを偏りなく学べます。 ●消化器領域では通常の上下部内視鏡検査をはじめ、胃ESD(年間約50例)やERCP(年間約100例)などの専門的な治療にも力を入れており、一般内科の診療の支柱となる専門性にも重点を置いた研修が出来ます。



廣野 摂  
教育研修部長  
(兼)人工透析室長

●循環器科は3人の専門医が、呼吸苦・浮腫・胸痛・動悸・めまい・失神・間欠性跛行等の症状を有する方々を診察し치료いたします。 ●一年間に、約700件の心血管疾患症例が入院します。カテーテル治療230件(心臓180件、四肢50件)、ペースメーカー治療50件、心臓超音波検査3,000件/年を行っています。 循環器科プライマリケアを勉強する上で最高の施設です。



## 地域の人々に支えられ 地域医療を担つて 60年



●県立新庄病院に感謝のメッセージを伝えるセレモニー



●学習会「子どもの急病時の対応」

地域と病院との信頼の絆は、  
当院に勤務する1人1人が実感しています

地理的・社会的条件から、地域としての一体性が強い最上地域で、設立以来60年、唯一の中核病院として地域医療を担ってきました。県立の施設が数ある中、地域の人が「ケンリソ」といえば「県立新庄病院」のことです。

最上地域の定期バスは全便、「県立病院」が始発、終着となっています。最上地域の8つの市町村や医師会、病院などで組織する「最上地域保健医療対策協議会」では、地域をあげて、当院を中心とした地域の医療機関への医師の確保、育成、定着を図る取組を行っています。

### 「地域からの厚い信頼」

地域医療を学ぶ環境として  
最も大切なことでは  
ないでしょうか。



## Megami

### 医師の負担軽減を図るための運動「最上の会」

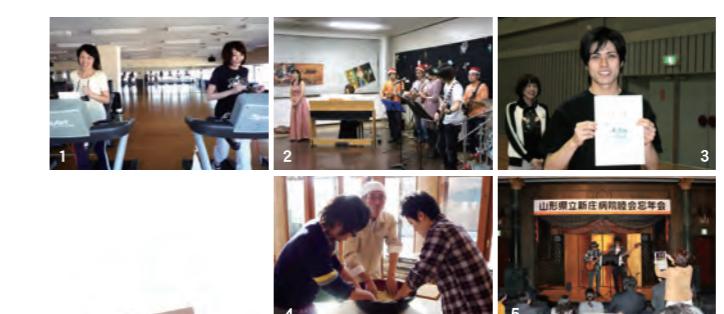
平成23年2月、「私たちとお医者さんを守る最上の会」が発足し、当院勤務医の負担軽減を図るために適正受診の呼びかけを行うなどの住民運動を展開しています。当院でも、この会が主催する講演会等に当院医師を派遣するなど、この取組みを支援しています。



●私たちとお医者さんを守る最上の会発足式

各種レクリエーションの企画も多く、厳しい中にも  
「楽しい研修医時代」を送ることができます。

①市内のスポーツクラブを利用できます ②院内クリスマスコンサート ③職場対抗の3on3バスケットボール大会でDrチーム優勝。他、ソフトボール、ソフトバレーの大会もあります ④そば打ち体験 ⑤忘年会 ⑥地域の魅力発見ツアー



### 交流



## 山形県立新庄病院(基幹型臨床研修病院)における

# 平成30年度 初期臨床研修医募集要領

山形県立新庄病院臨床研修病院群(以下「県立新庄病院」という)における平成30年度の初期臨床研修医を下記のとおり募集します。

## 1 応募資格

(1)初年次研修医 次のいずれかに該当する者

○平成30年4月30日までに医師免許を取得する見込みの者

○平成16年4月1日以降に医師免許を取得した者で医師法第16条の2第1項の規定に基づく臨床研修を行っていない者

## 2 募集人員/ 研修期間

初年次研修医: 4名 / 平成30年4月1日から2年間

## 3 身分及び給与等

(1)身分: 非常勤職員

(2)給与: 初年次研修医

①採用後1年間は、基本月額356,584円、その他所定の手当(住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等)を支給します。

ただし、医師免許取得前は別に定める金額とします。(採用1年目の初期研修医の年収例) ○年収550万円程度※

※4/1に医師免許を取得し、月20時間程度の時間外勤務、採用後6ヶ月経過後から月4回程度の宿日直勤務を行った場合の年収例

②採用後2年目の1年間は、基本月給374,680円、その他所定の手当(住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等)を支給します。

(採用2年目の初期研修医の年収例) ○年収700万円程度※

※月4回程度の宿日直勤務、月30時間程度の時間外勤務を行った場合の年収例

\*給与については、正職員の給与改定に準じ改定する場合があります。

\*基本月額は平成29年4月1現在

(3)その他:

退職手当: 有

休暇: 山形県職員に準じます。(年次有給休暇: 1年目15日、2年目以降20日、夏季休暇等のその他の有給休暇制度有)

社会保険等: 健康保険及び厚生年金に加入

医師賠償保険: 病院において包括加入及び個人加入有

宿舎: 3DK又は2DKの医師アパート有

## 4 研修内容

県立新庄病院群の臨床プログラムに基づき、指導医の指示に従い、診療業務を通じ臨床研修を行います。

## 5 選考の日時及び場所・選考方法

【日時】研修医マッチング中間公表日の前々日まで随時

※選考の日程等詳細については、  
後日応募者に対し通知します。

【場所】山形県立新庄病院(新庄市若葉町12番55号)

選考は面接により行います。

## 6 応募の手続き

(初年次研修医) 電話連絡のうえ、下記の書類を選考日の3日前まで提出してください。

- 成績証明書 1部
- 平成30年度初期臨床研修医採用選考申込書 1部
- 履歴書(写真貼付) 1部



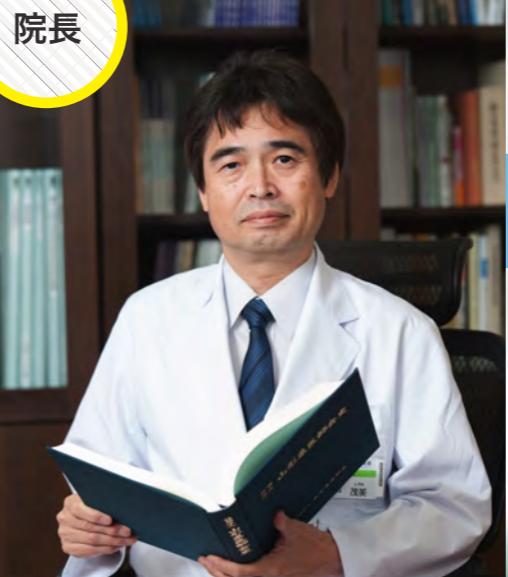
山形県立新庄病院採用サイトより  
PDFをダウンロードしてください。  
<http://shinjo-resident.jp/recruit/resident/>

## 7 提出先及び問合せ先

山形県立新庄病院 総務課

〒996-0025 新庄市若葉町12番55号 電話: 0233(22)5525(代)

「病院見学を随时受け入れています」(旅費支給)



医師人生のスタートを  
どこで始めるか、迷って当然です

## 八戸茂美

弘前大学医学部卒 / 内科・消化器内科

「医師人生のスタートをどこで始めるか、迷って当然です。まずは新庄病院に来てみてください。病院に触れ、スタッフに触れ、地域住民に触れ、そしてわずか2年の間に実際に多くの疾患を経験したとき、君たちの選択がベストであったことに気づきます。もちろん充実した研修が送れますよう全職員一丸となって応援します。



本物の「プライマリ・ケア」を  
習得することができます

## 廣野 摂

川崎医科大学卒 / 内科・循環器内科

医師臨床研修制度では、プライマリ・ケアの基本的診療能力(態度・技能・知識)の獲得をその目標に据えています。プライマリ・ケアとは、地域に住む人々のあらゆる健康上の悩みや疾病に最前線で触れ、総合的・全人的に対応することです。当院は新庄最上二次医療圏における唯一の中核病院です。二次医療圏の中で一般病床の60%を抱える当院においてこそ本物のプライマリ・ケアを習得することができます。また、少ないスタッフで多くの症例をこなし信頼を得ていただけるためのノウハウが、ここ新庄病院には詰まっています。是非、一緒に勉強しましょう。

# 地域全体で研修医のみなさんを受入れます！

新庄病院だけでなく、地域全体が研修医をとても大事にします。地域の方々との交流は、人格形成にもつながります。



## ● 山形県立こころの医療センター (鶴岡市茅原字草見鶴51-1)

精神科、心療内科、児童・思春期精神科 / 213床  
研修協力病院として、精神科の研修を行います。



## ● 新庄明和病院 (新庄市大字福田806)

精神科、神経科 / 180床  
研修協力病院として、精神科の研修を行います。  
デイケアセンター併設。



## ● 秋野病院 (天童市大字久野本362-1)

精神科、神経科、心療内科、内科 / 226床  
研修協力施設として、精神科の研修を行います。



## ● 最上町立最上病院 (最上町大字向町64-3)

内科、外科、整形外科、産婦人科、眼科 / 70床  
研修協力施設として、地域保健・医療の研修を行います。  
町健康センター、介護老人保健施設併設。



## ● 真室川町立真室川病院 (真室川町大字新町469-1)

内科、整形外科、耳鼻咽喉科 / 55床  
研修協力施設として、地域保健・医療の研修を行います。  
本院のほか2か所に診療所。町ヘルスケアセンター、在宅介護支援センター等併設。



## ● 戸沢村中央診療所 (戸沢村大字古口2664-5)

内科 /  
研修協力施設として、地域保健・医療の研修を行います。



## ● 三條医院 (新庄市大手町5-11)

産婦人科・小児科 / 19床  
研修協力施設として、県立新庄病院 産婦人科と協力しながら、  
産婦人科の研修を行います。

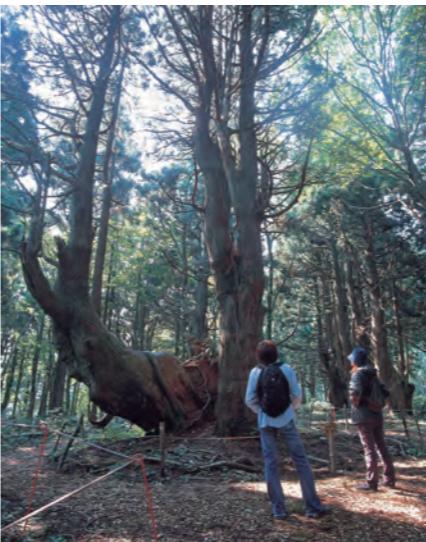
● 大蔵村診療所 (大蔵村大字清水2925-3) 内科、外科、歯科。研修協力施設として、地域保健・医療の研修を行います。

● 最上保健所 (新庄市金沢字大道上2034) 研修協力施設として、地域保健・医療の研修を行います。

● 山形県赤十字血液センター (山形市松波1丁目18-10) 研修協力施設として、地域保健・医療の研修を行います。

# 新庄・最上地域のご紹介

What is Shinjo City & Mogami?



● JR 東日本の CM にも登場  
多くの巨木が並び立つ「幻想の森」



● アニメのキャラクターにそっくり「小杉の大杉」



● 祭ばやしが街中に溢れる新庄まつりの山車パレード



● 全国有数の鮎釣りのメッカ最上小国川



● 四季それぞれに美しい最上峡を堪能できる  
最上川舟下り